

2021年度第3四半期決算のお知らせ

株式会社かんぽ生命保険（取締役兼代表執行役社長 千田 哲也）の2021年度第3四半期（2021年4月1日～2021年12月31日）の決算をお知らせいたします。

<目次>

1. 主要業績	……	1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3頁
3. 四半期貸借対照表	……	6頁
4. 四半期損益計算書	……	7頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	10頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	11頁
7. 特別勘定の状況	……	12頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	12頁

以上



1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2020年度末		2021年度 第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
				前年度末比		前年度末比
個人保険	15,893	459,122	15,021	94.5	431,618	94.0
個人年金保険	1,009	15,638	882	87.4	13,182	84.3
団体保険	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金額を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2020年度 第3四半期累計期間				2021年度 第3四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
			新契約	転換による 純増加		前年 同期比		前年 同期比	新契約	転換による 純増加
個人保険	89	2,810	2,810	—	128	142.8	4,272	152.0	4,271	0
個人年金保険	0	1	1	—	0	138.1	1	109.1	1	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。

2. 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：億円、%)

区 分	2020年度末	2021年度	
		第3四半期会計期間末	前年度末比
個人保険	28,400	26,455	93.1
個人年金保険	3,571	3,134	87.8
合計	31,972	29,589	92.5
うち医療保障・ 生前給付保障等	3,646	3,456	94.8

・新契約

(単位：億円、%)

区 分	2020年度 第3四半期累計期間	2021年度	
		第3四半期累計期間	前年同期比
個人保険	223	344	154.0
個人年金保険	0	0	112.4
合計	223	344	154.0
うち医療保障・ 生前給付保障等	10	16	153.3

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間等で除した金額）。

2. 医療保障・生前給付保障等には、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障がい事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む。）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

3. 新契約年換算保険料は、新契約に転換による純増加を加えた数値です。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：億円、％）

区 分	2020年度末		2021年度 第3四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	14,597	2.1	10,036	1.5
買現先勘定	—	—	19,433	2.9
債券貸借取引支払保証金	25,850	3.7	—	—
買入金銭債権	2,767	0.4	704	0.1
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	41,892	6.0	44,344	6.6
有価証券	552,745	78.8	537,644	80.0
公社債	482,644	68.8	468,809	69.8
株式	4,045	0.6	4,199	0.6
外国証券	46,323	6.6	45,146	6.7
公社債	44,798	6.4	43,642	6.5
株式等	1,525	0.2	1,504	0.2
その他の証券	19,731	2.8	19,488	2.9
貸付金	49,640	7.1	45,835	6.8
不動産	887	0.1	806	0.1
繰延税金資産	9,043	1.3	8,899	1.3
その他	4,316	0.6	4,418	0.7
貸倒引当金	△3	△0.0	△4	△0.0
合計	701,738	100.0	672,119	100.0
うち外貨建資産	53,970	7.7	55,507	8.3

（注）不動産については、土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外)

(単位：億円)

区 分	2020年度末					2021年度第3四半期会計期間末				
	帳簿 価額	時 価	差 損 益			帳簿 価額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
満期保有目的の 債券	353,279	405,129	51,849	52,259	409	345,211	394,537	49,326	49,765	439
責任準備金対応 債券	93,824	101,585	7,761	7,984	223	88,858	95,985	7,127	7,363	236
子会社・ 関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	134,451	148,650	14,198	15,215	1,016	129,927	145,625	15,697	16,858	1,160
公社債	35,191	35,540	348	423	74	34,385	34,739	353	412	58
株式	17,543	25,142	7,599	7,902	302	18,088	26,061	7,973	8,603	630
外国証券	48,359	53,981	5,621	5,786	165	47,839	53,907	6,068	6,253	185
公社債	41,475	44,798	3,322	3,486	163	40,785	43,642	2,857	3,039	181
株式等	6,883	9,182	2,298	2,300	1	7,053	10,264	3,210	3,214	3
その他の証券	25,805	26,418	612	1,085	473	24,573	25,861	1,288	1,574	286
買入金銭債権	2,751	2,767	15	15	—	690	704	14	14	—
譲渡性預金	4,800	4,800	—	—	—	4,350	4,350	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	581,555	655,365	73,809	75,459	1,649	563,997	636,148	72,151	73,987	1,836
公社債	482,295	542,255	59,959	60,668	708	468,456	525,263	56,807	57,541	734
株式	17,543	25,142	7,599	7,902	302	18,088	26,061	7,973	8,603	630
外国証券	48,359	53,981	5,621	5,786	165	47,839	53,907	6,068	6,253	185
公社債	41,475	44,798	3,322	3,486	163	40,785	43,642	2,857	3,039	181
株式等	6,883	9,182	2,298	2,300	1	7,053	10,264	3,210	3,214	3
その他の証券	25,805	26,418	612	1,085	473	24,573	25,861	1,288	1,574	286
買入金銭債権	2,751	2,767	15	15	—	690	704	14	14	—
譲渡性預金	4,800	4,800	—	—	—	4,350	4,350	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 金銭の信託のうち売買目的有価証券以外のものを含み、その帳簿価額、差損益は、それぞれ、2020年度末が26,470億円、9,201億円、2021年度第3四半期会計期間末が26,539億円、10,728億円です。

2. 市場価格のない株式等及び組合出資金等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等及び組合出資金等の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：億円)

区 分	2020年度末	2021年度 第3四半期会計期間末
子会社・関連会社株式	188	230
その他有価証券	4,451	5,929
国内株式	42	42
外国株式	—	—
その他	4,409	5,887
合計	4,640	6,160

(注) 1. 金銭の信託のうち売買目的有価証券以外のものを含んでおります(2020年度末：4,409億円、2021年度第3四半期会計期間末：5,887億円)。

2. 市場価格のない株式等及び組合出資金等のうち、外貨建資産の為替を評価した差損益は、2020年度末が67億円、2021年度第3四半期会計期間末が212億円です。

(注) 有価証券の時価情報には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでおります。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：億円)

区 分	2020年度末					2021年度第3四半期会計期間末				
	貸借 対照表 計上額	時 価	差 損 益			四半期 貸借 対照表 計上額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
金銭の信託	36,969	36,969	—	—	—	38,035	38,035	—	—	—

・運用目的の金銭の信託
運用目的の金銭の信託は保有していません。

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位：億円)

区 分	2020年度末					2021年度第3四半期会計期間末				
	帳簿 価額	時 価	差 損 益			帳簿 価額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
満期保有 目的の 金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金 対応の 金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の 金銭の信託	27,767	36,969	9,201	9,700	498	27,307	38,035	10,728	11,411	682

(注) 時価開示の対象としていないその他の金銭の信託は、2020年度末が4,923億円、2021年度第3四半期会計期間末が6,308億円です。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2020年度末 要約貸借対照表 (2021年3月31日現在)	2021年度 第3四半期会計期間末 (2021年12月31日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
現金及び預貯金	1,329,749	913,621
コールローン	130,000	90,000
買現先勘定	—	1,943,380
債券貸借取引支払保証金	2,585,087	—
買入金銭債権	276,772	70,470
金銭の信託	4,189,294	4,434,456
有価証券	55,274,594	53,764,474
(うち国債)	(37,345,671)	(36,906,065)
(うち地方債)	(5,593,508)	(4,823,245)
(うち社債)	(5,325,276)	(5,151,683)
(うち株式)	(404,577)	(419,970)
(うち外国証券)	(4,632,376)	(4,514,697)
貸付金	4,964,087	4,583,513
保険約款貸付	161,419	142,950
一般貸付	996,127	980,837
機構貸付	3,806,540	3,459,724
有形固定資産	104,977	93,715
無形固定資産	118,748	94,251
代理店貸	53,250	44,793
再保険貸	3,938	4,094
その他資産	239,407	285,662
繰延税金資産	904,333	889,966
貸倒引当金	△384	△418
資産の部合計	70,173,857	67,211,982
(負債の部)		
保険契約準備金	61,159,597	58,949,872
支払備金	419,021	388,008
責任準備金	59,397,720	57,284,757
契約者配当準備金	1,342,855	1,277,106
再保険借	6,394	6,284
社債	300,000	300,000
その他負債	4,891,788	4,262,697
売現先勘定	—	2,419,031
債券貸借取引受入担保金	4,587,469	1,672,447
未払法人税等	42,915	21,024
リース債務	1,950	2,192
資産除去債務	5	—
その他の負債	259,448	148,001
保険金等支払引当金	2,851	1,951
退職給付引当金	69,659	72,146
役員株式給付引当金	110	158
価格変動準備金	904,816	962,409
負債の部合計	67,335,219	64,555,521
(純資産の部)		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	405,044	405,044
資本準備金	405,044	405,044
利益剰余金	902,034	601,226
利益準備金	64,761	76,909
その他利益剰余金	837,272	524,316
不動産圧縮積立金	5,286	5,091
繰越利益剰余金	831,986	519,224
自己株式	△397	△355
株主資本合計	1,806,680	1,505,915
その他有価証券評価差額金	1,031,384	1,150,292
繰延ヘッジ損益	573	252
評価・換算差額等合計	1,031,957	1,150,545
純資産の部合計	2,838,638	2,656,461
負債及び純資産の部合計	70,173,857	67,211,982

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2020年度 第3四半期累計期間 (2020年4月1日から 2020年12月31日まで)	2021年度 第3四半期累計期間 (2021年4月1日から 2021年12月31日まで)
	金 額	金 額
経常収益	5,127,324	4,821,026
保険料等収入	2,052,722	1,841,422
(うち保険料)	(2,040,778)	(1,829,732)
資産運用収益	801,256	833,125
(うち利息及び配当金等収入)	(753,069)	(741,099)
(うち金銭の信託運用益)	(27,615)	(72,504)
(うち有価証券売却益)	(16,925)	(17,731)
その他経常収益	2,273,346	2,146,478
(うち支払備金戻入額)	(58,385)	(31,012)
(うち責任準備金戻入額)	(2,187,897)	(2,112,962)
経常費用	4,867,304	4,552,020
保険金等支払金	4,435,363	4,161,242
(うち保険金)	(3,530,210)	(3,354,020)
(うち年金)	(273,850)	(241,638)
(うち給付金)	(91,813)	(103,705)
(うち解約返戻金)	(356,948)	(358,780)
(うちその他返戻金)	(165,259)	(86,373)
責任準備金等繰入額	6	6
契約者配当金積立利息繰入額	6	6
資産運用費用	53,112	32,589
(うち支払利息)	(1,503)	(1,787)
(うち有価証券売却損)	(24,196)	(18,051)
(うち金融派生商品費用)	(16,613)	(5,482)
事業費	302,228	281,340
その他経常費用	76,594	76,840
経常利益	260,019	269,006
特別利益	—	5,696
固定資産等処分益	—	5,696
特別損失	5,456	57,884
固定資産等処分損	66	291
価格変動準備金繰入額	5,389	57,592
契約者配当準備金繰入額	68,523	51,289
税引前四半期純利益	186,040	165,529
法人税及び住民税	57,584	78,738
法人税等調整額	9	△32,031
法人税等合計	57,593	46,706
四半期純利益	128,446	118,822

注記事項

(四半期貸借対照表及び株主資本等の注記)

1. 会計方針の変更

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日。以下「金融商品会計基準」という。）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これにより、その他有価証券のうち市場価格のある株式については、従来、四半期会計期間末日以前1カ月の市場価格の平均に基づく時価法を採用しておりましたが、第1四半期会計期間より、四半期会計期間末日の市場価格に基づく時価法に変更しております。

2. 責任準備金対応債券に係るリスク管理方針の概要は、次のとおりであります。

資産・負債の金利リスクを管理するために、保険契約の特性に応じて以下に掲げる小区分を設定し、各小区分の責任準備金対応債券と責任準備金のデュレーションを一定幅の中で一致させる運用方針を採っております。また、各小区分の責任準備金対応債券と責任準備金のデュレーションについては、定期的に確認しております。

- ① 簡易生命保険契約商品区分（すべての保険契約）
- ② かんぽ生命保険契約（一般）商品区分（すべての保険契約）
- ③ かんぽ生命保険契約（一時払年金）商品区分（一部の保険種類を除く。）

なお、簡易生命保険契約商品を対象とする小区分については、従来、残存年数30年以内の保険契約からなる小区分でありましたが、30年及び40年国債の発行規模が安定的に拡大してきたことに伴い、超長期債の確保が容易となり、より長期の保険契約群に対してデュレーション調整が可能となったことから、第1四半期会計期間より、残存年数の制限を廃止し、すべての保険契約からなる小区分に変更いたしました。この変更による損益への影響はありません。

3. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表計上額は2,488,649百万円であります。

4. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。

当事業年度期首現在高	1,342,855百万円
当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	116,850百万円
利息による増加等	6百万円
年金買増しによる減少	195百万円
契約者配当準備金繰入額	51,289百万円
当第3四半期会計期間末現在高	1,277,106百万円

5. 配当に関する事項は、次のとおりであります。

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年5月14日 取締役会	普通株式	42,756	76.00	2021年3月31日	2021年6月17日	利益剰余金
2021年11月12日 取締役会	普通株式	17,985	45.00	2021年9月30日	2021年12月3日	利益剰余金

(※1) 2021年5月14日取締役会決議による配当金の総額には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式に対する配当金11百万円が含まれております。

(※2) 2021年11月12日取締役会決議による配当金の総額には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式に対する配当金6百万円が含まれております。

(2) 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

6. 当社は、2021年5月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式162,906千株を取得したことにより、自己株式が358,882百万円増加しました。

また、2021年7月28日開催の取締役会決議に基づき、自己株式162,906千株を消却したことにより、その他資本剰余金及び自己株式がそれぞれ358,887百万円減少しました。

自己株式の消却により、その他資本剰余金の残高が△358,887百万円となったため、その他資本剰余金を零とし、当該負の値を繰越利益剰余金から減額しております。

当第3四半期会計期間末において、繰越利益剰余金は前事業年度末から312,761百万円減少し519,224百万円、自己株式は前事業年度末から42百万円減少し355百万円となりました。

(四半期損益計算書の注記)

1株当たり四半期純利益は277円33銭であります。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2020年度 第3四半期累計期間	2021年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	309,713	317,369
キャピタル収益	47,226	91,234
金銭の信託運用益	27,615	72,504
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	16,925	17,731
金融派生商品収益	—	—
為替差益	2,684	998
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	89,251	87,021
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	24,196	18,051
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	16,613	5,482
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	48,442	63,487
キャピタル損益 B	△42,024	4,213
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	267,688	321,583
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	7,668	52,576
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	7,668	52,576
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△7,668	△52,576
経常利益 A + B + C	260,019	269,006

（注）金銭の信託に係るインカム・ゲインに相当する額（2020年度第3四半期累計期間：48,442百万円、2021年度第3四半期累計期間：63,487百万円）を「その他キャピタル費用」に計上し、基礎利益に含めております。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2020年度末	2021年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	6,229,928	6,181,671
資本金等	1,763,923	1,505,915
価格変動準備金	904,816	962,409
危険準備金	1,611,343	1,663,920
一般貸倒引当金	36	36
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) ×90%(マイナスの場合100%)	1,283,545	1,432,433
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	2,203	1,809
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	364,059	314,656
負債性資本調達手段等	300,000	300,000
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	489
リスクの合計額 (B)	1,114,326	1,121,062
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 R_1	130,961	126,526
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	49,371	45,866
予定利率リスク相当額 R_2	131,404	126,798
最低保証リスク相当額 R_7	—	—
資産運用リスク相当額 R_3	942,799	955,526
経営管理リスク相当額 R_4	25,090	25,094
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,118.1%	1,102.8%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、一部の項目については、保険業法施行規則等の規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。

7. 特別勘定の状況

該当する事項はありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

(1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位：百万円)

項 目	2020年度 第3四半期 連結累計期間	2021年度 第3四半期 連結累計期間
経常収益	5,127,335	4,821,041
経常利益	260,892	270,097
親会社株主に帰属する四半期純利益	129,015	119,525
四半期包括利益	804,638	237,737

項 目	2020年度末	2021年度 第3四半期 連結会計期間末
総資産	70,172,982	67,212,461
連結ソルベンシー・マージン比率	1,121.2%	1,106.3%

(2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

- ・連結される子会社及び子法人等数 1社
- ・持分法適用の非連結の子会社及び子法人等数 0社
- ・持分法適用の関連法人等数 0社
- ・期中における重要な子会社等の異動 なし

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2020年度末 要約連結貸借対照表 (2021年3月31日現在)	2021年度 第3四半期連結会計期間末 (2021年12月31日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
現金及び預貯金	1,335,014	918,818
コールローン	130,000	90,000
買現先勘定	—	1,943,380
債券貸借取引支払保証金	2,585,087	—
買入金銭債権	276,772	70,470
金銭の信託	4,189,294	4,434,456
有価証券	55,273,610	53,763,490
貸付金	4,964,087	4,583,513
有形固定資産	105,399	94,065
無形固定資産	113,420	90,514
代理店貸	53,250	44,793
再保険貸	3,938	4,094
その他資産	239,354	285,577
繰延税金資産	904,135	889,704
貸倒引当金	△384	△418
資産の部合計	70,172,982	67,212,461
(負債の部)		
保険契約準備金	61,159,597	58,949,872
支払備金	419,021	388,008
責任準備金	59,397,720	57,284,757
契約者配当準備金	1,342,855	1,277,106
再保険借	6,394	6,284
社債	300,000	300,000
売現先勘定	—	2,419,031
債券貸借取引受入担保金	4,587,469	1,672,447
その他負債	303,851	171,164
保険金等支払引当金	2,851	1,951
退職給付に係る負債	66,414	69,515
役員株式給付引当金	110	158
価格変動準備金	904,816	962,409
負債の部合計	67,331,506	64,552,836
(純資産の部)		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	405,044	405,044
利益剰余金	901,390	601,285
自己株式	△397	△355
株主資本合計	1,806,036	1,505,974
その他有価証券評価差額金	1,031,384	1,150,292
繰延ヘッジ損益	573	252
退職給付に係る調整累計額	3,480	3,104
その他の包括利益累計額合計	1,035,438	1,153,650
純資産の部合計	2,841,475	2,659,624
負債及び純資産の部合計	70,172,982	67,212,461

(4) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	2020年度 第3四半期連結累計期間 (2020年4月1日から 2020年12月31日まで)		2021年度 第3四半期連結累計期間 (2021年4月1日から 2021年12月31日まで)	
	金 額		金 額	
経常収益	5,127,335		4,821,041	
保険料等収入	2,052,722		1,841,422	
資産運用収益	801,256		833,125	
(うち利息及び配当金等収入)	(753,069)		(741,099)	
(うち金銭の信託運用益)	(27,615)		(72,504)	
(うち有価証券売却益)	(16,925)		(17,731)	
その他経常収益	2,273,357		2,146,493	
(うち支払備金戻入額)	(58,385)		(31,012)	
(うち責任準備金戻入額)	(2,187,897)		(2,112,962)	
経常費用	4,866,443		4,550,944	
保険金等支払金	4,435,363		4,161,242	
(うち保険金)	(3,530,210)		(3,354,020)	
(うち年金)	(273,850)		(241,638)	
(うち給付金)	(91,813)		(103,705)	
(うち解約返戻金)	(356,948)		(358,780)	
責任準備金等繰入額	6		6	
契約者配当金積立利息繰入額	6		6	
資産運用費用	53,112		32,590	
(うち支払利息)	(1,504)		(1,787)	
(うち有価証券売却損)	(24,196)		(18,051)	
(うち金融派生商品費用)	(16,613)		(5,482)	
事業費	302,586		281,578	
その他経常費用	75,373		75,525	
経常利益	260,892		270,097	
特別利益	—		5,696	
固定資産等処分益	—		5,696	
特別損失	5,456		57,884	
固定資産等処分損	67		292	
価格変動準備金繰入額	5,389		57,592	
契約者配当準備金繰入額	68,523		51,289	
税金等調整前四半期純利益	186,912		166,619	
法人税及び住民税等	57,653		78,914	
法人税等調整額	242		△31,820	
法人税等合計	57,896		47,094	
四半期純利益	129,015		119,525	
非支配株主に帰属する四半期純利益	—		—	
親会社株主に帰属する四半期純利益	129,015		119,525	

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	2020年度 第3四半期連結累計期間 (2020年4月1日から 2020年12月31日まで)		2021年度 第3四半期連結累計期間 (2021年4月1日から 2021年12月31日まで)	
	金 額		金 額	
四半期純利益	129,015		119,525	
その他の包括利益	675,622		118,211	
その他有価証券評価差額金	675,071		118,908	
繰延ヘッジ損益	△10		△320	
退職給付に係る調整額	561		△376	
四半期包括利益	804,638		237,737	
親会社株主に係る四半期包括利益	804,638		237,737	
非支配株主に係る四半期包括利益	—		—	

注記事項

(四半期連結貸借対照表及び株主資本等の注記)

1. 会計方針の変更

時価算定会計基準等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び金融商品会計基準第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これにより、その他有価証券のうち市場価格のある株式については、従来、四半期連結会計期間末日以前1カ月の市場価格の平均に基づく時価法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、四半期連結会計期間末日の市場価格に基づく時価法に変更しております。

2. 責任準備金対応債券に係るリスク管理方針の概要は、次のとおりであります。

資産・負債の金利リスクを管理するために、保険契約の特性に応じて以下に掲げる小区分を設定し、各小区分の責任準備金対応債券と責任準備金のデュレーションを一定幅の中で一致させる運用方針を採っております。また、各小区分の責任準備金対応債券と責任準備金のデュレーションについては、定期的に確認しております。

- ① 簡易生命保険契約商品区分（すべての保険契約）
- ② かんぽ生命保険契約（一般）商品区分（すべての保険契約）
- ③ かんぽ生命保険契約（一時払年金）商品区分（一部の保険種類を除く。）

なお、簡易生命保険契約商品を対象とする小区分については、従来、残存年数30年以内の保険契約からなる小区分でありましたが、30年及び40年国債の発行規模が安定的に拡大してきたことに伴い、超長期債の確保が容易となり、より長期の保険契約群に対してデュレーション調整が可能となったことから、第1四半期連結会計期間より、残存年数の制限を廃止し、すべての保険契約からなる小区分に変更いたしました。この変更による損益への影響はありません。

3. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表計上額は2,488,649百万円です。

4. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。

当連結会計期間期首現在高	1,342,855百万円
当第3四半期連結累計期間契約者配当金支払額	116,850百万円
利息による増加等	6百万円
年金買増しによる減少	195百万円
契約者配当準備金繰入額	51,289百万円
当第3四半期連結会計期間末現在高	1,277,106百万円

5. 配当に関する事項は、次のとおりであります。

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年5月14日 取締役会	普通株式	42,756	76.00	2021年3月31日	2021年6月17日	利益剰余金
2021年11月12日 取締役会	普通株式	17,985	45.00	2021年9月30日	2021年12月3日	利益剰余金

(※1) 2021年5月14日取締役会決議による配当金の総額には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式に対する配当金11百万円が含まれております。

(※2) 2021年11月12日取締役会決議による配当金の総額には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式に対する配当金6百万円が含まれております。

(2) 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

6. 当社は、2021年5月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式162,906千株を取得したことにより、自己株式が358,882百万円増加しました。

また、2021年7月28日開催の取締役会決議に基づき、自己株式162,906千株を消却したことにより、資本剰余金及び自己株式がそれぞれ358,887百万円減少しました。

自己株式の消却により、資本剰余金のうちその他資本剰余金の残高が△358,887百万円となったため、その他資本剰余金を零とし、当該負の値をその他利益剰余金から減額しております。

当第3四半期連結会計期間末において、利益剰余金は前連結会計年度末から300,104百万円減少し601,285百万円、自己株式は前連結会計年度末から42百万円減少し355百万円となりました。

(四半期連結損益計算書の注記)

1. 1株当たり四半期純利益は278円97銭であります。

2. 当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費は45,188百万円であります。

(5) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2020年度末	2021年度 第3四半期 連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	6,216,257	6,164,000
資本金等	1,763,280	1,505,974
価格変動準備金	904,816	962,409
危険準備金	1,611,343	1,663,920
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	36	36
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) ×90%(マイナスの場合100%)	1,283,545	1,432,433
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	2,203	1,809
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	4,835	4,312
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	364,059	314,656
負債性資本調達手段等	300,000	300,000
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	△17,862	△22,042
その他	—	489
リスクの合計額		
$\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2 + R_8 + R_9})^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_6$ (B)	1,108,789	1,114,254
保険リスク相当額 R_1	130,961	126,526
一般保険リスク相当額 R_5	—	—
巨大災害リスク相当額 R_6	—	—
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	49,371	45,866
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R_9	—	—
予定利率リスク相当額 R_2	131,404	126,798
最低保証リスク相当額 R_7	—	—
資産運用リスク相当額 R_3	937,296	948,768
経営管理リスク相当額 R_4	24,980	24,959
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,121.2%	1,106.3%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しております。ただし、一部の項目については、保険業法施行規則等の規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。

(6) セグメント情報

単一セグメントであるため、セグメント情報については記載をしております。